

発行／上越写真連盟

二宮家 敷地内には日本庭園とバラ園があり和の香りが漂う

春の薔薇街道を行く

昨年5月に、新潟のバラの名所を訪れました。聖籠の二宮家 みつけイングリッシュガーデン 国宮越後丘陵公園の三ヶ所です。それぞれ違った趣があり、もう一度訪れたい場所となりました。



120歳を超える楠木



静勝園を臨む



白壁土蔵とつるバラ



アリウム

みつけ
イングリッシュガーデン



国宮越後丘陵公園

ケイ山田さんデザイン監修の英国式庭園。手入れされたバラそして主役を彩る花々が見事です。
3月末までプレオープン中で開園に向けた準備を見る事ができるそうです。

春と秋の年2回「ばらまつり」が開催されています。春と秋ではバラの魅力が異なるそうです。春はポリユームのある花が咲き、景色が綺麗です。これからは雪割草・クロッカス・カタクリなど可憐な花が咲くので訪れてみてはいかがでしょうか。



フォトスポット



ブルームーン

月例サロン
3月30日(土)午前10時から12時、市民プラザで、会員によるパワーポイントでの意見発表と、プロジェクトで使用している写真鑑賞会を実施。